



2021年7月30日

各位

会社名 アツギ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 工藤 洋志  
 (コード番号: 3529 東証 第1部)  
 問合せ先 執行役員管理統括 古川 雅啓  
 (TEL 046-235-8107)

### 連結業績予想および配当予想（無配）に関するお知らせ

当社は、2021年5月13日に公表いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2022年3月期通期連結業績予想および配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想について

##### (1) 2022年3月期通期連結業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	25,600	100	300	200	12.48
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 ( % )	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	16,228	△2,593	△1,995	△3,826	△238.72

##### (2) 連結業績予想公表の理由

2022年3月期の通期連結業績予想の公表につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、合理的に算出することが困難であったことから未定としておりました。

未だに新型コロナウイルス感染症の収束の目途は立たず、現時点で収束時期を予測することは困難ではありますが、今後のワクチン接種の進展等に伴い国内の移動・行動制限が緩和されることにより消費マインドが改善され、今後、個人消費が段階的に回復に向かうことを前提とした業績シナリオに基づき、連結業績予想を公表することといたしました。

##### (3) 業績予想の理由

今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生活様式や消費動向の急激な変化等により、主力商品であるストックングの販売が低迷するなど、当社グループを取り巻く事業環境は厳しい状況が継続しております。未だに新型コロナウイルス感染症の収束の目途は立っておりませんが、今後のワクチン接種の進展等により国内の移動・行動制限が緩和されることにより消費マインドが改善し、主力商品であるストックング・タイト等の販売の回復に繋がるものと見ております。この他、2020年10月に子会社化した株式会社レナウンインクスが年間を通じて連結対象となること等による増収を見込んでおります。

なお、実際の感染症拡大の影響や消費動向等により、当予想は大きく変動する可能性があります。今後の業績動向を踏まえ、当予想について再度修正が必要となる場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 配当予想について

### (1) 2022年3月期配当予想

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想	—	0.00	—	0.00	0.00
当 期 実 績	—				
前 期 実 績 (2021年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

### (2) 配当予想公表の理由

2022年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により連結業績予想の合理的な算出が困難であったことから未定としておりましたが、上記の連結業績予想を踏まえ配当予想を公表いたします。

当社は、配当金につきましては、株主の皆様へ安定的に利益還元していくことが重要であると考えておりますが、現在進行している構造改革に伴う必要投資、コロナ禍における運転資金等を総合的に勘案した結果、構造改革により収益基盤を強化し、財務体質の安定化を図ることを優先することとし、2022年3月期につきましては、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。株主の皆様のご期待に沿えないことを深くお詫び申し上げます。

当社としましては、足元の課題である「売上高の回復」、「株式会社レナウンインクスとのシナジー創出」、「国内基幹工場のアツギ東北株式会社の収支改善」に全社を挙げて取り組み、黒字転換を実現させることにより、可能な限り早期の復配を目指してまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の連結業績予想および配当予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により異なる場合があります。

以 上